平成28年度一般入学試験問題

地歴・公民・数学

（2月8日）

開始時刻　午後2時45分
終了時刻　午後3時45分

日本史　1～10ページ
世界史　11～22ページ
現代社会　23～36ページ
数学　37～40ページ

Ⅰ　注意事項（各科目共通）

1. **試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。**
2. 合図があったら、必ず裏面の「**Ⅱ　解答上の注意**」の各科目の項をよく読んでから、解答してください。
3. この冊子は40ページです。落丁、乱丁、印刷の不鮮明及び解答用紙の汚れなどがあった場合には申し出てください。
4. **上記の4科目の中から1科目を選択し、該当する解答用紙を切り離して解答してください。2科目以上を解答した場合は、すべて無効となります。**
5. **解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしてください。**
   ①　受験番号欄
   受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしてください。**正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。**
   ②　氏名欄
   氏名とフリガナを記入してください。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してもかまいませんが、どのページも切り離してはいけません。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

（裏面へ続く）

Ⅱ　解答上の注意（日本史、世界史、現代社会）

解答は解答用紙の解答欄にマークしてください。例えば、［10］と表示のある問いに対してⓒと解答する場合は、次の(例)のように**解答番号10の解答欄**のⓒにマークしてください。

(例)　日本史

10	ⓐ	ⓑ	ⓒ	ⓓ

(例)　世界史

10	ⓐ	ⓑ	ⓒ	ⓓ	ⓔ

(例)　現代社会

10	ⓐ	ⓑ	ⓒ	ⓓ

Ⅱ　解答上の注意（数学）

1. 問題の文中の［ア］、［イウ］などには、特に指示がないかぎり、数字(0～9)または符号(－、±)が入ります。ア、イ、ウ、…の一つ一つは、これらのいずれか一つに対応します。それらを解答用紙のア、イ、ウ、…で示された解答欄にマークして答えなさい。

(例)　［アイウ］に－83と答えたいとき

ア	⊖	⊕	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
イ	⊖	⊕	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
ウ	⊖	⊕	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

なお、同一の問題文中に［ア］、［イウ］などが2度以上現れる場合、2度目以降は、［ア］、［イウ］のように細字で表記します。

2. 分数形で解答する場合は、既約分数(それ以上約分できない分数)で答えなさい。符号は分子につけ、分母につけてはいけません。

(例)　$\dfrac{\boxed{キク}}{\boxed{ケ}}$ に $-\dfrac{4}{5}$ と答えたいときは、$\dfrac{-4}{5}$ として

キ	⊖	⊕	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
ク	⊖	⊕	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
ケ	⊖	⊕	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

3. 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。

例えば、$\boxed{コ}\sqrt{\boxed{サ}}$、$\dfrac{\sqrt{\boxed{シス}}}{\boxed{セ}}$ に $4\sqrt{2}$、$\dfrac{\sqrt{13}}{2}$ と答えるところを、$2\sqrt{8}$、$\dfrac{\sqrt{52}}{4}$ のように答えてはいけません。また $\boxed{ソ}\sqrt{\boxed{タ}+\boxed{チ}\sqrt{\boxed{ツ}}}$ に $6\sqrt{1+2\sqrt{3}}$ と答えるところを、$3\sqrt{4+8\sqrt{3}}$ のように答えてはいけません。

日本史

1　次のA・B・Cの文章を読んで、問1～10に答えなさい。

A　奈良時代、仏教は国家の保護と統制を受けて発展した。次々と寺院が建てられ、僧侶たちは国家の統制を受けつつも仏教教理の研究に励み、のちに南都六宗(1)と呼ばれる学派を形成した。聖武天皇(2)は東大寺の大仏を造立するなど、仏教に手厚い保護を加えた。一方、奈良時代は政争(3)がうち続いた時代でもあった。末期には、混乱した政治を再建するため、桓武天皇が長岡京への遷都を決めた。

B　平安時代も中期になると、貴族社会では日本風の生活や文化がみられるようになった。男性の貴族は正装の［ア］を、女性の貴族は十二単と呼ばれる女房装束を身につけて、宮廷に出仕した。住居も正殿を中心に、北の対・東西の対・釣殿・泉殿などのある［イ］の邸宅が営まれた。食事は、仏教やケガレの観念の影響により、家畜の獣肉は食べなかった。食事の回数は基本的に日に［ウ］回であった。

C　鎌倉時代、源頼朝は関東に最初の武家政権である鎌倉幕府を樹立した。木曽で挙兵した［エ］を滅ぼし、ついで平氏を滅ぼした頼朝は、1189(文治5)年、百年の栄華を誇った奥州藤原氏をも攻め滅ぼし、全国を平定した。鎌倉は、御家人たちや庶民の家が軒を連ね、大仏(4)が造立されるなど、新田義貞が攻め込んで北条一族を滅ぼす1333(元弘3)年まで、武家(5)政治の中心地として栄えた。室町時代、京都に幕府を開いた足利尊氏は、鎌倉に地方機関として鎌倉府を置き、子の足利［オ］を鎌倉公方として派遣した。

問1　下線部(1)に含まれるものとして最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。［1］
ⓐ　浄土宗　ⓑ　一向宗　ⓒ　法相宗　ⓓ　時宗

問2　下線部(2)の天皇在位中の出来事として**不適切なもの**を、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。［2］
ⓐ　国分寺・国分尼寺建立の詔の発布
ⓑ　墾田永年私財法の制定
ⓒ　百万町歩の開墾計画
ⓓ　恭仁京への遷都

問3　下線部(3)を年代順に並べたものとして最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。［3］
ⓐ　長屋王の変→藤原広嗣の乱→橘奈良麻呂の変→恵美押勝の乱
ⓑ　藤原広嗣の乱→長屋王の変→恵美押勝の乱→橘奈良麻呂の変
ⓒ　長屋王の変→恵美押勝の乱→藤原広嗣の乱→橘奈良麻呂の変
ⓓ　藤原広嗣の乱→橘奈良麻呂の変→長屋王の変→恵美押勝の乱

問4　空欄［ア］に入る語句として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。［4］
ⓐ　狩衣　ⓑ　束帯　ⓒ　直衣　ⓓ　小袖

問5　空欄［イ］に入る語句として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。［5］
ⓐ　権現造　ⓑ　寝殿造　ⓒ　校倉造　ⓓ　書院造

問6　空欄［ウ］に入る数字として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。［6］
ⓐ　1　ⓑ　2　ⓒ　3　ⓓ　4

問7　空欄［エ］に入る人名として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。［7］
ⓐ　源義経　ⓑ　源義仲　ⓒ　源頼家　ⓓ　源義家

問8　下線部(4)は4代にわたって栄えましたが、平泉に中尊寺金色堂を建立したのは何代目の誰でしたか。最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。ただし、代数と人名は必ずしも正しい組み合わせになっているとは限りません。［8］
ⓐ　初代・藤原秀衡
ⓑ　初代・藤原清衡
ⓒ　二代・藤原基衡
ⓓ　二代・藤原秀衡

問9　下線部(5)が造立された寺院として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。［9］
ⓐ　高徳院　ⓑ　寿福寺　ⓒ　南禅寺　ⓓ　蓮華王院

問10　空欄 オ に入る人名として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 10

ⓐ 直　義　　ⓑ 義　教　　ⓒ 基　氏　　ⓓ 直　冬

2　近世に関する次の問１～10に答えなさい。

問１　武家諸法度を改訂して、参勤交代の制度を加えた将軍として最も適切な人物を次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 11

ⓐ 徳川秀忠　　ⓑ 徳川家光　　ⓒ 徳川綱吉　　ⓓ 徳川吉宗

問２　狩野永徳が描いた絵画として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 12

ⓐ 松林図屏風　　ⓑ 唐獅子図屏風
ⓒ 南蛮人渡来図屏風　　ⓓ 燕子花図屏風

問３　江戸時代に起きた争乱を年代順に並べたものとして最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 13

ⓐ 島原の乱→シャクシャインの蜂起→大塩の乱→由井正雪の乱
ⓑ 島原の乱→由井正雪の乱→シャクシャインの蜂起→大塩の乱
ⓒ 由井正雪の乱→島原の乱→大塩の乱→シャクシャインの蜂起
ⓓ 由井正雪の乱→シャクシャインの蜂起→大塩の乱→島原の乱

問４　読本の『南総里見八犬伝』を書いて人気を集めた人物として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 14

ⓐ 曲亭馬琴　　ⓑ 為永春水　　ⓒ 式亭三馬　　ⓓ 柳亭種彦

問５　老中に属して大名を監視した江戸幕府の役職として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 15

ⓐ 目　付　　ⓑ 若年寄　　ⓒ 城　代　　ⓓ 大目付

問６　享保の改革のとりくみとして最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 16

ⓐ 囲　米　　ⓑ 株仲間の解散　　ⓒ 足高の制　　ⓓ 棄捐令

問７　元禄文化を代表する著作物とその作者の組み合わせとして最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 17

ⓐ 「折たく柴の記」――新井白石
ⓑ 「大学或問」――山鹿素行
ⓒ 「聖教要録」――契　沖
ⓓ 「万葉代匠記」――渋川春海

問８　ペリー来航当時の老中で、諸大名や幕臣に開港問題に関する意見を求めた人物として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 18

ⓐ 堀田正睦　　ⓑ 安藤信正　　ⓒ 島津久光　　ⓓ 阿部正弘

問９　出羽酒田から江戸にいたる海運ルートを整備した江戸の商人として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 19

ⓐ 河村瑞賢　　ⓑ 三井高利　　ⓒ 角倉了以　　ⓓ 茶屋四郎次郎

問10　幕府の命をうけ全国の沿岸を測量して「大日本沿海輿地全図」の完成を目指した人物として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 20

ⓐ 近藤重蔵　　ⓑ 高野長英　　ⓒ 伊能忠敬　　ⓓ 間宮林蔵

3　次の〔A〕と〔B〕の文章を読んで、問１～10に答えなさい。

〔A〕　明治時代に入り、北方の開発も政府の重要な仕事となった。政府は1869年に ア を設置して、官営工場の設立や大農法の移植など、多額の資金をつぎ込んで開拓を進めた。また、開拓に必要な人材を育成するため、1876年に イ を設置したり、各地から ウ を募って開拓と防衛にあたらせた。1881年、政府の財政方針の転換をうけ、開拓長官黒田清隆は官営工場などを、同じ エ 藩出身の商人に廉価で払い下げようとした。なおこの間、1875年にはロシアとの間で A ・ B 交換条約を結び、ロシアに A 領有を認め、 B 全島を日本領とすることで両国は合意した。

問１　空欄 ア に入る語句として、最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 21

ⓐ 開拓使　　ⓑ 北海道庁　　ⓒ 北海道開発庁　　ⓓ 北海道開発局

問２　空欄 イ に入る語句として、最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 22

ⓐ 帝国大学　　ⓑ 北海道帝国大学　　ⓒ 北海道大学　　ⓓ 札幌農学校

問３　空欄 ウ に入る語句として、最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 23

ⓐ 義勇兵　　ⓑ 屯田兵　　ⓒ 奇　兵　　ⓓ 防　人

問４　空欄 エ に入る語句として、最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 24

ⓐ 長　州　　ⓑ 土　佐　　ⓒ 薩　摩　　ⓓ 肥　前

問５　空欄 A ・ B に入る地名の組み合わせとして、最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから１つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 25

ⓐ A 千　島　　B 択　捉
ⓑ A 択　捉　　B 国　後
ⓒ A 樺　太　　B 歯　舞
ⓓ A 樺　太　　B 千　島

〔B〕 西暦 [オ] 年に第一次世界大戦が終了し、翌年にはパリに世界の首脳が集まって講和会議を開催、ヴェルサイユ条約が調印された。日本からは西園寺公望(1)・牧野伸顕(2)らが全権として参加した。この会議では、恒久平和のため国際連盟の創設が決められるなど大きな前進がみられたが、このころ東アジア地域では、列強の帝国主義に対する不満(3)が高まっていた。

問 6 空欄 [オ] に入る最も適切な年代を、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [26]

ⓐ 1914　ⓑ 1918　ⓒ 1921　ⓓ 1924

問 7 下線部(1)について、西園寺公望について説明した文のうち最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [27]

ⓐ 政友会総裁で総理大臣となり、大正・昭和前期には元老となった。
ⓑ 陸軍出身で総理大臣となり、元帥となった。
ⓒ 大名から外交官となり、外務大臣となった。
ⓓ 天皇側近としてつかえ、天皇独裁をささえた。

問 8 下線部(2)について、牧野伸顕について説明した文のうち最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [28]

ⓐ 西郷隆盛の子であり、国民協会を創設した。
ⓑ 大久保利通の子であり、総理大臣となった。
ⓒ 第一次西園寺内閣の文部大臣として、文部省美術展覧会の開催に尽力した。
ⓓ 第一次松方正義内閣の内務大臣として、きびしく選挙干渉をおこなった。

問 9 下線部(3)について、列強の帝国主義に対する不満から中国や朝鮮では民族運動が起こりました。その名称の組み合わせとして最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [29]

ⓐ 中国　五・四運動　朝鮮　東学党の乱
ⓑ 中国　五・四運動　朝鮮　三・一独立運動
ⓒ 中国　義和団事件　朝鮮　三・一独立運動
ⓓ 中国　義和団事件　朝鮮　東学党の乱

問10 おなじく下線部(3)について、中国におけるこのような民族運動の拡大に対し、不干渉主義をかかげた護憲三派内閣の外相は誰ですか。最も適切な人物を、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [30]

ⓐ 寺内正毅　ⓑ 犬養毅　ⓒ 田中義一　ⓓ 幣原喜重郎

4 次の文章を読んで、問1～10に答えなさい。

太平洋戦争での敗戦後、日本は連合国の占領下におかれ、民主化政策が進められた。GHQは治安維持法(1)の廃止などを指令するとともに、1945年10月に成立した幣原喜重郎内閣(2)に憲法改正を指示した。同時期、政党結成の動きが広がったが、公職追放令(3)によって、翼賛選挙(4)で当選した多くの有力者が政界を追われた。1946年4月、戦後第1回目の総選挙が実施され、第1次吉田茂内閣が成立した。吉田首相は憲法改正のほか、教育基本法・学校教育法(5)を制定して教育改革に取り組んだ。同時期には、極東国際軍事裁判(東京裁判)(6)が進行した。

ヨーロッパで冷戦が進展する一方、中国での国共内戦で共産党が優勢になると、アメリカの対日占領政策に変化が現れた。アメリカは日本を東アジアの重要な相手国と位置づけ、日本の経済復興を推進した。マッカーサーは芦田均内閣に対して公務員の争議権を否認するように求め、その結果、[ア] が公布された。1949年1月に実施された総選挙では吉田茂内閣の与党である [イ] が大勝利をおさめ、戦後最初の安定政権の誕生に至った。この直後から [A] ＝ラインによる緊縮財政策や輸出振興策(7)が実施された。また、[B] 使節団が来日し、税制改革を勧告した。同時期、国鉄と関係する3つの事件(8)が相次いで発生した。

問 1 下線部(1)が制定された年代(Ⅰ)と下線部(4)が実施された年代(Ⅱ)の組み合わせとして最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [31]

ⓐ Ⅰ—1923年　Ⅱ—1942年
ⓑ Ⅰ—1923年　Ⅱ—1944年
ⓒ Ⅰ—1925年　Ⅱ—1942年
ⓓ Ⅰ—1925年　Ⅱ—1944年

問 2 下線部(2)は1946年2月に金融緊急措置令を公布しましたが、同令を公布した狙いを説明したものとして**不適切なもの**を、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [32]

ⓐ 資金供給を基幹産業に集中する。
ⓑ 旧円の流通を禁止する。
ⓒ インフレーションを抑制する。
ⓓ 預金の引き出しを制限する。

問 3 下線部(3)により1948年までに公職追放された人々の総数として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [33]

ⓐ 約1万人　ⓑ 約5万人　ⓒ 約10万人　ⓓ 約20万人

問 4 下線部(5)の制定によって実施された教育改革として**不適切なもの**を、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [34]

ⓐ 教育委員会を設置して父母の学校参加を促した。
ⓑ 男女共学を原則とした。
ⓒ 義務教育を9年間に延長した。
ⓓ 六・三・三・四制の新学制を実施した。

問 5 下線部(6)は1948年に裁判が終了し、判決が出されましたが、起訴されたA級戦犯容疑者のうち死刑判決を受けた被告の人数として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [35]

ⓐ 3人　ⓑ 5人　ⓒ 7人　ⓓ 9人

問 6 空欄 [ア] に入る語句として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [36]

ⓐ 政令102号　ⓑ 政令120号　ⓒ 政令201号　ⓓ 政令210号

問 7 空欄 [イ] に入る政党名として最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [37]

ⓐ 日本自由党　ⓑ 日本民主党　ⓒ 自由民主党　ⓓ 民主自由党

問 8 空欄 [A] と [B] に入る人名の組み合わせとして最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [38]

ⓐ [A]—マーシャル　[B]—ダレス
ⓑ [A]—ドッジ　[B]—シャウプ
ⓒ [A]—ダレス　[B]—ドッジ
ⓓ [A]—シャウプ　[B]—マーシャル

問 9 下線部(7)の一環として、単一為替レートが設定されました。そのときの為替レートとして最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [39]

ⓐ 1ドル＝320円　ⓑ 1ドル＝360円
ⓒ 1ドル＝420円　ⓓ 1ドル＝460円

問10 下線部(8)について、3つの事件の組み合わせとして最も適切なものを、次のⓐ～ⓓから1つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 [40]

ⓐ 下山事件　三鷹事件　松川事件
ⓑ 横浜事件　下山事件　三鷹事件
ⓒ 三鷹事件　松川事件　横浜事件
ⓓ 松川事件　横浜事件　下山事件